

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

2024.03.22

法人名	株式会社あつぷる	事業所名	あつぷるグループホーム姫路
所在地	670-0836 姫路市神屋町 5-48		



No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	事務所や玄関相談コーナーへ掲示し、全職員が共有できるように努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	神屋町の集会場へ利用者様を連れてことぶきサロンに参加しているが、コロナやインフルエンザ等の影響で参加頻度が少なくなっているため、継続して参加できるようにする。	神屋町のことぶきサロンでは要支援の方の通いの場にもなっているため引き続きあつぷるの方にも来ていただき地域の人とのコミュニケーションを図ってほしい。		
3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営推進会議で議題のあがった話については管理者を中心に職員へ伝達・共有をおこなっている。	地域での困りごとや地域での行事、感染症等の話は今後も情報共有してほしい。		

4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	認知症サポーターの定期開催や研修会への参加、その他コロナ感染状況等において担当者と相談、連絡をとっている。	認知症サポーターなど啓発活動に熱心に取り組まれていると感じています。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月のミーティングや定例研修、社内合同委員会の開催等で情報共有し、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ミーティングや委員会を通し、全ての職員が情報を共有し、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月のミーティングや定例研修、社内合同委員会の開催、ストレスチェックによる確認をし、職員間において虐待の芽が潜んでいないか等、相談できる環境づくりを心がけている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ミーティングや委員会を通し、不適切なケアについて情報を共有し、虐待の防止に努めている。また、職員のストレスチェックを通して、自己覚知に努めている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	姫路市の成年後見制度の資料を参考にし、利用者様の権利擁護に関して定例研修等で理解を深めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	契約時は管理者・ケアマネジャー2名で説明を行い、契約書・重要事項説明書を用い、ご家族様に分かりやすく、かつ不明点がないかを確認しながら説明するように心がけている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎年ご家族様にアンケート調査を実施し、事業所の運営についての満足度を把握している。調査結果に基づき、改善を図っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族アンケートを通して、ケアの満足度を把握し、サービスの改善につなげている。さらに利用者の意見を取り上げる仕組みの充実が期待される。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月のミーティングで職員からの声を拾い上げ、一緒に協議していくことでよりよいサービスの反映ができるように努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個別面談を定期的に行い、個々の体調、家庭環境などを考慮しながら、勤務の調整や休暇、資格取得のサポートを行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員の個別面談を通して、職場環境の整備・改善に努めている。さらに職員が向上心を持って働けるよう、目標管理の仕組みを明確にすることが期待される。
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	法人統一の年間研修計画に沿って毎月実施している。外部講師による認知症研修の参加も定期的の実施し、また無資格者においては介護基礎研修受講の義務化を図っている。オンラインでも受けれる研修があれば受講していただき、働きながらも研修を受けれる環境にしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	法人内外の研修を受ける機会の確保し、職員のスキル向上に努めている。今後は、OJT(職務を通じた研修)の仕組みの充実が期待される。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	グループホーム連絡協議会でお互いの空室状況の把握、研修参加の案内等で情報交換等行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりのできることに着目し、役割を提供しながら、安心して集団生活が送れるように支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスが5類へ移行し、対面での面会を再開することができた。ご家族様にとっても気軽に来ていただけた場となった。	面会や外出はいつも気軽に来れています。スタッフの方もよく気づいたこととお話してくださっているので安心していきます。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様とのコミュニケーションを大切にしながら個別支援に着眼し、その人らしい生活が送れるよう支援している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ケアプランに沿った支援の進捗状況を毎月のモニタリングで確認している。気になったことがあればすぐに職員間で共有を行いご家族様にも報告ができるよう日頃から気づきを大切にしている。	入居者様の状態が変わった時や看取りの時など職員間でよく話合われている。医療との連携もできていると感じています。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員間や家族との連携のもと、現状に即した介護計画が策定されている。今後は、さらに多様な視点でのアセスメントの充実が期待される。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子はカルテに記載し、職員間で情報共有を行っている。入院等で状態の変化があれば他職種と連携を図り、ケアプランの見直しに活かしている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カルテに日々の様子などを記録し実践に反映している。さらに、介護計画に即した記録の充実が期待される。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われな、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様やご家族様のニーズに柔軟に応えられるよう、他職種と連携を図り、既存のサービスだけでなく様々な視点から状況の把握・提案を行っている。	入居者様の状況に応じて散歩に出かけたり買い物に行かれたりと色々な対応を工夫されていると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議での意見交換や情報共有、また地域のことぶきサロン等での地域資源を把握することで、ご利用者様に安心安全な暮らしの継続に繋がっている。	ことぶきサロンでの体操や歌集、俳句等を施設内でも取り入れていただけたらありがたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様・ご家族様へ希望を聞き、適切な医療を受けられるように支援している。また、訪問看護事業所との契約により日々の健康管理の他に助言や相談など、安心して医療連携が行える体制となっている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院中の様子、病状の経過を地域連携室の担当者と連絡を密にとり、情報共有を行っている。早期退院のため、カンファレンスに参加し、退院後の生活がスムーズになるよう環境整備に努めている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域連携室の担当者と連携やカンファレンスへの参加を通して、入退院時の医療機関との関係づくりに努めている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時や重度化による状態変化の際、その都度ご家族様へ意向確認をとり、意向に沿った支援ができるよう主治医や訪問看護と連携しながら看取りケアに取り組んでいる。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化した場合や終末期のあり方について、家族の意向をこまめに確認し、連携しながら看取りケアに取り組んでいる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定例研修にて実施。また、社内委員会によるAED使用方法等の講習会にも参加し、実践力を身に付けている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な消防訓練を実施。また、BCP策定に向け、法人全体でマニュアル・研修・訓練等に取り組み、職員全体で周知している。	火災や地震、津波等いつ何が起ころか分からないため高齢者施設での対応も難しいと思うが、いざという時のためにも普段から訓練など実践してもらっているようなので安心していきます。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内の災害隊対応を定め、定期的な消防訓練が実施されている。今後は、BCP(業務継続計画)の策定に伴い、地域との協力体制の充実が期待される。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症ケアについて、不適切なケアになっていないか、職員都合になっていないか等、プライバシーに配慮した声かけを行っている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から利用者のプライバシーに配慮した声かけが行われていることがうかがえる。今後は、プライバシーに配慮したケアを取りまとめ、標準化を図っていくことが期待される。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人員配置上、時間的な制約はあるが、ご利用者様一人ひとりの性格や暮らしのペースを大切にし、ご利用者様の希望に沿った支援が行えるように取り組んでいる。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様の食べたいもの、好きな物を聞き取り、季節に応じた食事を取り入れている。また料理レクを定期的に行い、一緒に作業することだけでなく作業工程から片付けまでの共同作業の大切さについても感じていただいている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意向を取り入れ、季節やイベントに応じた食事が提供されている。また、共同作業を大切にし、食事を一緒に楽しむ配慮が随所にうかがえた。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普通食だけでなく、新たに療養食を導入している。水分摂取が少ない方はお茶以外にも飲みやすいジュースやゼリーを取り入れるなど工夫し、栄養バランスを考えた個別支援をしている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアは歯ブラシ、歯間ブラシ、舌ブラシ等個々に応じた口腔ケア用品を用いてケアを行っている。また定期的な歯科往診で必要に応じて治療も行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に個々に応じた口腔ケア用品を用いて口腔ケアが行われている。また、定期的な歯科往診でチェックが行われている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりの排泄状況を把握・観察し、トイレ誘導や声かけによる排泄支援を行っている。医師の指示のもと緩下剤などの薬を使用し、便秘予防にも努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個々の排泄状況を把握・観察し、トイレ誘導や声かけによる排泄支援を行っている。さらに排泄の自立にむけた支援の取り組みを明確にしていくことが期待される。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間帯に関しては人員の多い午前中に入浴になってしまっているが、個々の要望に合わせた時間的な配慮を行っている。また、入浴剤や季節ごとの変わり湯をするなど入浴を楽しめるように工夫している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼夜逆転にならないよう、日中の活動量を増やし、夜ぐっすりと安眠できるように支援しています。また、一人ひとりの就寝リズムを把握し、安眠できるような声かけに努めている。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当職員がお薬 BOX に仕分けをし、管理を徹底している。服薬時は飲み終わるまで見守りし、服薬確認の徹底をしている。薬の変更時は症状の変化にも気を付けながら支援している。		A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の管理から服薬確認までの流れを確立され、標準化された服薬支援が行われている。さらに薬の目的や副作用など、薬に関する知識の向上の取り組みが期待される。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様個々に応じて、趣味や役割等本人らしい生活が送れるように個別支援を大切にしている。気分転換に散歩をしたり、ドライブ、買い物等の支援も行っている。	職員の方や家族様と一緒に公園へ散歩に出られたり買い物と一緒にされているので、とても気分転換になっていると思います。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ② B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスが5類となつてからは、散歩や買い物等職員と一緒に外に出る機会が増えた。また、ご家族様とのかわりも増え、一緒に外食に行くなどの楽しみも感じていただけた。	家族様との会える時間が増えていることはとてもいいことだと思う。今後、外出行事やイベントなど楽しい企画を考えていきたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにしたりできるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ③ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭管理は事務所でやっているため、お金を使う機会が少ないが、買い物に行く際は職員と一緒にお金の支払いを行っている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話を持ち込みされている方は自由にお話しできるよう支援している。また携帯電話がなく、ご家族に電話したいと要望がある際は事務所の電話で取次ぎ、安心して話できるよう見守りのもとで支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関やユニット間において季節に合わせた創作物をご利用者様と一緒に製作し掲示している。また安心した空間の中で過ごしていただけ室温や照明、テレビの音量等不快に感じないような環境整備に努めている。		A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	室温や照明、テレビの音量等不快に感じないような環境整備に努めている。また、季節に応じた装飾が施されており、居心地の良い空間づくりに努められている。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者一人ひとりの思いに耳を傾け、ご利用者・ご家族様からの情報を把握したうえで意向に沿った過ごし方ができるよう支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様・ご家族様からの情報収集をはじめ、日々の生活の中での気づきを大切に、個々に応じた暮らし方ができるよう支援している。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	主治医、訪問看護との連携をはじめ、職員間での情報共有をしながらご利用様が安心して個々に応じた暮らしができるよう支援している。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	主治医をはじめ、医療機関や訪問看護との連携が充実しており、個々に応じた健康管理が行われている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	集団生活上、食事の時間はある程度決まった時間となっているが、その他の暮らしにおいては、なるべくご利用様の好きなペースでゆったりと過ごしていただけるような空間づくりをしている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご家族様が持参された写真や作品、またご本人様が大切にされてきた物はいつでも手に取って安心していただけるようにしている。また視覚的に記憶に残してもらえるよう、自室だけでなく日中過ごしているフロアにも写真を飾ったりしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	居室や共有フロアに写真や作品が置かれ、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近に持つことができている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	社会情勢をみながらではあるが、外出イベントや家族様との外出には積極的に参加していただいている。	家族からだけでなく職員の方からもイベント参加の声かけをいただいているのでこちらも安心していきます。		

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりの持てる力を活かせるような場面をつくり、レク活動などご利用様が自然と笑顔で楽しいと感じていただけるような取り組みを支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様同士のコミュニケーションなど会話が弾むような場面づくりを職員のかかわりで増やし、安心して楽しく生活していただけるような支援をしている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の生活の中で、会話が弾むよう、職員のかかわりを増やし、配慮されていることがうかがえる。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスが5類へ移行し、少しずつ途絶えていた交流が再開になってきている。引き続き地域とのかかわりを継続しておこなう。	地域行事の夏祭りやもみじ祭りなど継続して参加していただけるものは引き続きお願いしたい。同じ入居者だけでなく色々な入居者の方にも来ていただきたい。		
49	総合	本人は、このGHにいてことで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスが5類へ移行し少しずつ元の生活に戻りつつあるが、まだまだコロナやインフルエンザの感染拡大でご利用者様・ご家族様には心配をおかけすることが多くあったが、体調管理に気をつけながら今後もご利用者様にとって施設内にて安心した暮らしができるよう職員全体でケアに努めている。	施設内での行事が豊富なので入居者の方も安心して楽しく過ごせると感じる。また入居者の方への対応もよく、認知症サポーターとして認知症に対する理解が周知されているからだと思います。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	整備された環境の中、利用者個々の意向を踏まえた生活支援が行われています。特に利用者の体調管理や安全対策は充実しています。今後は、アフターコロナの中で、さらに地域とのかかわりや支援の充実が期待される。